



いりごだより

令和3年度 3月号
 令和4年3月1日 発行
 大田区立入新井第五小学校
 校長 岡野 範嗣

肯定的言葉力がもたらした銀メダル

校長 岡野 範嗣

令和3年度もあと20日ほどで終わろうとしています。昨年夏ごろから始まったワクチン接種により、12月には東京の感染者が9人という日があるなど、いよいよコロナウイルス感染も収束かと期待したのですが、今度はオミクロン株の爆発的広がりにより、あっという間に2万人以上が感染するという状況になっています。また、このオミクロン株は子どもにも感染しやすいという側面があり、都内小学校においても厳しい感染状況が伝えられています。本校でも保護者の皆様にも、連日感染にかかわる同じようなお知らせを發出させていただいており、大変ご心配をおかけしてしまっている状況です。唯一救いは、感染した児童の症状が、数日の発熱・咳といった比較的軽い症状であり、復帰後は元気に学校生活を送れている児童が多いということです。今後も、学校では感染力の強さを常に考慮しつつ、可能な限り日常の教育活動を維持していけるよう努力していきたいと考えております。保護者の皆様方も、感染対策に関する様々なお考えがあるかと思いますが、ご理解とご協力をいただけますようお願い致します。

さて、去る2月20日、冬のスポーツの祭典である北京オリンピックが終わりました。日本の代表選手も、この日のために何年ももの長い間、厳しい練習を自らに課し、体力や精神力・技術の向上を図ってきました。緊張と闘いながら真剣な表情で競技・演技を進める選手の姿は、見るものを引き付け、時にはほろっと涙を誘うこともあるほどです。

たくさんの試合を観戦する中で、これこそが「日本人らしさ」だと強く感じたのが、団体種目でのチームワークの素晴らしさです。とりわけ、3大会連続で冬季オリンピックに出場する、女子のカーリングチームの言葉の遣り取りや、相手を大切にする一つ一つの振る舞いは、まさに日本人らしさの表れであり、よさと言えるのではないかと感じています。

カーリングは、4人が力を合わせて勝ちを目指すわけですが、勝負どころでミスショットをしてしまうこともよくあること。そんなときも笑顔を絶やさず、「だいじょうぶだよおっ!」「いいよ、いいよ」と互いに声を掛け合う姿があります。また、考え方がいくつあるときには、最善を優先して「そだねえ」「それもいいけど、こっちの方が確実じゃない?」と、やわらかい言葉で主張し合います。ほかに、うまくいったときや会心のショットがあった時は、「ナイスうー」という言葉と共に歩み寄り、心から喜び合いました。カーリング女子の大躍進を伝える記事には「肯定的言葉力が響く」と表されるほどです。そして勝負に負けることがあったとしても、仲間を責めることはせず、相手の力を認め褒め称えます。「失敗を責めず、励まそうとする気持ち」「たくさん考えを認め、折り合いをつけて決める力」「お互いによさを認め合う心」「うまくいかなかったときにあるべき振る舞い」・・・画面を通して伝わってくるこれらの言葉掛けや行動から、「人間関係づくり・信頼関係づくりの大切な要素の一つは、こういうことですよ」ということを教えられているような気がしました。これらのことを、学校生活を送る子どもたちに重ね合わせてみると、きれいに重なり合うような気がしています。入五小の子どもたちが、同級生や異学年の仲間と互いにかかわる中で、カーリング選手たちのようにいつも笑顔で接し、言葉を交わし合ったり、振る舞ったりすることができれば、本当に素晴らしい人間関係が形成され、ひいては学校全体が今以上に温かい雰囲気の中で一日一日を送れるようになるのではないかと考えています。一度は予選敗退かと思われたカーリング女子日本代表が銀メダルにたどり着いたのは、この人間関係・信頼関係の強さの賜物であると感じています。

最後に、今年度一年間、本校を支えていただきました保護者の皆様、地域教育連絡協議会の皆様をはじめとする近隣にお住いの皆様方、学校関係者の皆様方に心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。

3月の行事予定

日	曜	行 事
1	火	
2	水	
3	木	
4	金	安全指導 生活科見学(1・2) 保護者会(3・4)
5	土	
6	日	
7	月	保護者会(5・6)
8	火	保護者会(1・2)
9	水	ありがとうの会
10	木	
11	金	社会科見学(4)
12	土	土曜授業 補習教室⑥
13	日	
14	月	4時間授業
15	火	6年生日帰り移動教室
16	水	
17	木	社会科見学(3)
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	春分の日
22	火	
23	水	給食終 卒業式予行
24	木	卒業式
25	金	修了式 4時間授業(給食なし)
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	

【令和4年度】

4月6日(水) 始業式・入学式



生活指導部より

3月の生活目標 『一年のまとめをしましょう』

今年度も残すところ1か月となりました。お子さんはこの1年間でどのように成長されたでしょうか。どの学年の子どもたちも、背や体格がひと回り大きくなっただけでなく、心も大きく成長し、お兄さん、お姉さんになりました。

生活目標は、健康・安全のほか、よりよい人間関係を築き、豊かな生活を送るために必要な力として設定されています。

- ① 4つの「あ」（あいさつ・あんぜん・あとしまつ・あたたかいことばかけ）はできますか。
- ② 時間を守り、規則正しい生活はできますか。
- ③ 落ち着いて学習に取り組んでいますか。
- ④ 進んで仕事に取り組んでいますか。
- ⑤ 外遊びをして体を鍛えていますか。

3月は、子どもたちが自分の成長を実感できるようにすると共に、次に繋がる新たな目標をもてるように指導していきます。1か月後に進級・進学を迎えるこの機会に、是非ご家庭でもできるようになったことや頑張ったことなどを振り返り、お子さんの今後の更なる成長へとつなげていただければと願っています。

給食費について

今年度の給食費の引き落としは2月で終了しました。ご協力ありがとうございました。

6年生を送る会

2月16日（水）1，2時間目に6年生を送る会が行われました。2月は気温が低い日々が続いていましたが、当日は朝から雲一つない青空が広がり、太陽の日差しも暖かく6年生の卒業を祝福するかのようでした。

各学年、6年生に感謝の気持ちを伝えるために、様々な出し物を披露しました。1年生は6年生への似顔絵メダルを作成し渡しました。2年生は「卒業おめでとう」という花文字を作りました。3年生は、6年生の入退場の時に花のアーチを作りました。4年生は「グッデイ・グッバイ」の演奏をしました。5年生は、校庭の会場設営と校旗の引継ぎを行いました。最後に6年生からのお返しのおし物があがり、和やかな雰囲気ではじめくくられました。

6年生の卒業まであと少し。残りの日々を大事に過ごせるよう指導していきます。



6年生から5年生へ校旗の引継ぎ



花のアーチをくぐって退場する6年生